

●ガバナー 長嶺 康廣 ● 会長 吉田 立盛 ● 幹事 平光 清美 ● コミュニケーション委員長 三浦 晃

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

 Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

## 第 2018 回 例会 記 録

《お花見例会》

2017 年 4 月 20 日 (木)

点鐘 12：30 於：南宗寺

レポート No. 1450



桜田 S A A

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



## 《会長要件》 吉田立盛会長



今年のお花見例会は丁度桜も咲いて良いタイミングでできたと嬉しく思っています。先月、田口会員には会員卓話で楽しいお話を聞かせていただきました。今日はどんなお話が聞けるのかとても楽しみにしています。

今月は 30 日に蕪島海岸清掃の奉仕活動がありますので、沢山の皆様のご参加をお願い致します。

先日鈴木会員が神戸の西神ロータリークラブへメーカーキャップに行き、バナー交換をされてきたそうです。すごく楽しかったということですので近々例会でその時のお話を聞かせていただきたいと思います。また、先日お話ししましたが西村会員もイギリスのチェスターロータリークラブへメーカーキャップに行くということで、うちのクラブから遠方に行く方が続いていますので、遠方のクラブのお話を聞きながら例会に生かしていきたいと思っています。

## 《幹事報告》 平光幹事



・例会変更のお知らせ、八戸 RC 5 月 3 日 (水) 祝日につき休会、メーカーキャップ不可、5 月 24 日 (水) 日時場所変更、八戸東 RC 5 月 5 日 (金) 祝日につき休会、メーカーキャップ不可、5 月 12 日 (金) 場所変更、5 月 19 日 (金) 時間場所変更、八戸北 RC 5 月 2 日 (火) 任意休会、5 月 23 日 (火) 時間変更、5 月 30 日 (火) 任意休会、八戸中央 RC 5 月 1 日 (月) 任意休会

・ザ・ロータリアン誌が届いています。

## 《ニコニコボックス》 西尾委員

吉田立盛会長：今年も桜も咲いて、良い例会となりました。皆様の日頃の行いが良いからですね、田口さん今日はよろしくお願ひします。



平光幹事：田口さん、今日はよろしくお願ひします。

## 《出席報告》 大橋副委員長



今日はお花見例会です。花より弁当ではなく、花もちゃんと見るようにいたしましょう。

鈴木会員：田口さんお世話になります。

熊谷会員：田口会員の卓話楽しみにしています！！

伊藤会員：田口さん、お世話になります。

田口会員：大っきなニコニコ

## 《仙台 RC からのお願い》



三笠会員より仙台 RC が主体で行うミクロネシアでの水と衛生プログラムに八戸南 RC も協力していただけないかとの依頼について説明があった。(三笠会員を当クラブへご紹介していただいた仙台 RC の加藤様よりのお話であり、クラブとして協力をすることについて理事会で承認済み)

## 《会員卓話》 田口会員

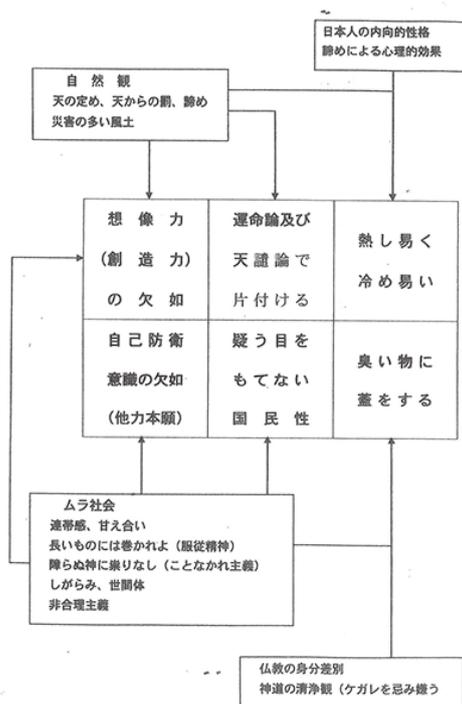
今日はクライシスマネジメント (危機管理) についてお話しします。クライシスマネジメントとは日本人が下手なところですが、前にもお話ししたことがあるかと思いますが、日本人は危機管理能力が非常に弱い、日本の高校生がアメリカで仮装して訪れた先で撃たれた事件がありましたが、アメリカなどはセルフディフェンス、自分で自分自身を守りますが、日本人はどうも誰かがやってくれるだろう、何かあれば自衛隊が、消防が、誰かがやってくれるという感覚がありまして、皆さん豊臣秀吉は知っていますよね、1588 年に刀狩をやりました。神社仏閣を作るから全部集めろと、当時は一向一揆といってお百姓さんの反乱が非常に多くて、それで豊臣秀吉は刀狩により全部取り上げたわけですが、鉄が足りないとかそういう理由で集めたのでしたが、農民たちの野武士などに襲われたらど



うするんだという問いには我々武士が守ると、それ以来何百年たったかわかりませんが、我々日本人は誰か（お上）がやってくれるのではないかという感覚が非常に強いです。農耕民族というのもあるかとは思いますが、皆さんに渡している資料にありますように、自己防衛意識が非常に弱い、誰かがやってくれるものだと思っている、ですからこの間の津波が来たときも、想定外という言葉を使うのは日本人だけだったみたいです。私も想定外だとは思っていますけれども、私はたまたま大学が仙台だったものですから、いまから50年くらい前の話ですけれども、広瀬川という所は地層が全部見えています。今から850年位前、貞観の津波がありまして、仙台平野は津波でできた平野です。川が流れていると川の流れでできたデルタ地帯みたいに思われますが、私もハーケンとクロノメーターを持ちましてついていったのですが、この30センチは貝が入っている、これがあれだと言われ、うちの教授はまたほらを吹いていると思いましたが、八木山迄川沿いを歩けますがちゃんと30センチくらいの貝殻でできた地層があります。これが昔津波で来たものでしょう、ですから今も時々地震がありますが私は後800年くらいは大きな地震は来ないと思います。色々な方が色々なことを言っていますが地震はまず当たらないと思っています。南海トラフなんかも来ないのではと私は思っています。北朝鮮のミサイルの方がもっと怖いですね、考えてみますと日本人はどうしてこんな気質なんだろうと思いますが、資料の右上の方に書いてあるように、熱しやすく冷めやすいというのがあります。東日本大震災から6年たって、我々でいうと7回忌に当たりますが、忘れてしまった方が多いのではないのでしょうか。私も含め熱しやすく冷めやすいというのが日本人の気質であり、自然観として何かあれば、天の定め、天罰というように運命論、天譴論で片付けやすく、なんかあれば運命だとかなんとか言って日本人は災害が起きても必ず元に戻しましょうというのが強いです。欧米人なんかは自然を克服しようというか創造性があります。しかし、東日本大震災では何もなくなってしまった、地面も何もなくなって建物を建てる場所ありません。去年、陸前高田へ行ったときには山を崩して石や土をベルトコンベアで運んでいました。今年行ったらベルトコンベアはなくなって、トラックで運ぶと8年くらいかかる所を1年半で終えたみたいです。このように地面がなくなるという所まで日本人はなかなか考えない、土砂崩れも同じですが何も残らない、現場が残らなかったわけです。資料に書いてありますように自己防衛意識の欠如と言いますか、他力本願と言いますか誰かがやってくれるというのが日本人にはあります。想像力と創造力と二つ書いていますがこれは日本人の弱かったところです。壊れたら元に戻せばいいんじゃないかというのが強いです。皆さんも車をぶつけたら直すでしょ、新しいのを買った方が良くないですか、もっと良い車を買った方がいいとは日本人はあまり考えません。先ほども言いましたが、何事も運命論で片づける、熱しやすく冷めやすい、疑う目を持たない国民性、日本人は仲間意識が強く村社会というかあまり人を疑いません。

このように日本人は危機管理能力が弱い、これが日本人の欠点だと思います。また、臭いものに蓋をする。何かあっても黙っている、皆さんも会社が損をしても従業員には黙っているというようなことがありますか、アメリカなどは何かあればすぐに表に出しますがその辺が違います。この6つのことが中心になっておかしくなっているのではないかと思っています。何かあればお上がやってくれるという感覚は昔、豊臣秀吉がやった刀狩からずうっと来ています。

日本人に危機意識が身に付かない文化的背景



村八分というのがありますが、この村八分というのは面白くて、例えば村の社会には10の付き合いがありました。1つは元服、成人式です。それから、結婚、葬式、普請、普請というのは家を建てることですが皆でやらなければできなかつた。それから火事、病気、水害（災害）、旅行するとき、出産、法事です。このうちの葬式と火事だけはどんなに仲が悪くても行かなければならない、今は消防がすぐ来てくれるので火事は抜いてもいいのではと、村九分くらいだと思っていますが、葬式だけはどんなに仲が悪くても死んだときは行きなさいと、村八分というのはこのように葬式と火事以外は一切付き合い合わないということです。葬式と火事は別ですから皆さん私が死んだときは来てください。このようなことですが村社会というのは連帯しなければ何もできない、田植えもしなければならぬし家を建てる時も協力しなければできないわけです。ただ、長いものに巻かれよとか触らぬ神に祟りなしというように世間体とかしがらみとかいっぱいありまして、どうしてもそういうものから抜けきれないというのが日本人の性質ではないかと思っています。一番下に書いていますが仏教には和尚さんと弟子というように宗教的な身分制度がありますので余計にそれが強くなります。偉い人と偉くない人という考えが強くなってクライシスマネジメント（危機管理能力）が非常に弱くなった

のではないかとされています。日本は島国で他から外敵があまり来なかった、蒙古は襲来していますが、意外とそういうのはない、そういうのもあって危機管理能力は非常に弱いのではないかと考えています。

私は先ほど言いましたように地震はしばらく来ないと思っています。そういう意味からいうと危機管理能力は非常に弱い、私は大丈夫だと思って煙草も酒も飲んでいるのですが、先ほど聞いたらたばこ駄目だということで用意した灰皿を片付けました。そ

れはやっぱり皆さんはお上に従いすぎではないでしょうか、煙草は駄目だと言いますが、車の排気ガスの方がもっとだめでしょう。車が駄目になったら町の機能もすべて駄目になってしまいます。一番いいのは何かと思ったら、一番税金を払っているのは煙草ですからあれは厚生労働省の作戦ではないか、そういうように疑問を持ったり考える力を養っていただきたいなと思って今日はクライシスマネジメントの話をちょっとさせていただきました。この後は皆さん庭の花を楽しんでお帰り下さい。

